

# Mizuho Daily Market Report

2023/2/24

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	134.87	134.70	▲0.14	+0.76
EUR	1.0616	1.0596	▲0.0009	▲0.0078
AUD	0.6829	0.6808	+0.0004	▲0.0071
SGD	1.3411	1.3427	+0.0022	+0.0065
CNY	6.8908	6.9081	+0.0152	+0.0506
MYR	4.4319	4.4340	▲0.0095	+0.0303
THB	34.58	34.67	+0.08	+0.34
IDR	15192	15190	▲12	+33
PHP	54.90	54.90	▲0.29	▲0.20
INR	82.76	82.74	▲0.11	+0.02

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.877%	▲3.9 bp	+1.6 bp
日本(10年)	0.506%	+0.0 bp	+0.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.478%	▲4.2 bp	+0.0 bp
オーストラリア(5年)	3.680%	+1.8 bp	+14.3 bp
シンガポール(5年)	3.150%	+4.3 bp	+12.3 bp
中国(5年)	2.720%	+1.5 bp	+4.1 bp
マレーシア(5年)	3.622%	▲1.5 bp	+2.0 bp
タイ(5年)	2.168%	▲0.9 bp	+2.5 bp
インドネシア(5年)	6.490%	+2.8 bp	+15.9 bp
フィリピン(5年)	5.949%	▲5.6 bp	▲1.9 bp
インド(5年)	7.379%	▲1.9 bp	+8.2 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,153.91	+0.3%	▲1.6%
N225(日本)	27,104.32	+0.0%	▲2.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,258.16	+0.4%	▲0.9%
ASX(オーストラリア)	4,315.82	▲0.2%	▲1.4%
FTSTI(シンガポール)	3,264.93	▲1.1%	▲1.4%
SSEC(中国)	3,287.48	▲0.1%	+1.2%
KLSE(マレーシア)	1,457.65	▲0.4%	▲1.8%
SETI(タイ)	1,652.47	▲0.4%	▲0.4%
JKSE(インドネシア)	6,839.454	+0.4%	▲0.8%
PSE(フィリピン)	6,685.90	▲0.2%	▲1.9%
SENSEX(インド)	59,605.80	▲0.2%	▲2.8%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	266.94	+0.3%	▲1.2%
金	1,822.28	▲0.2%	▲0.8%
原油(WTI)	75.39	+1.9%	▲3.9%
銅	8,884.99	▲2.4%	▲1.2%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	133.90	—	135.40
EUR/USD	1.0560	—	1.0750
AUD/USD	0.6600	—	0.7000
USD/SGD	1.3320	—	1.3530
USD/CNY	6.8600	—	6.9800
USD/MYR	4.4100	—	4.4600
USD/THB	34.40	—	34.80
USD/IDR	15150	—	15280
USD/PHP	55.00	—	55.50
USD/INR	82.60	—	83.00

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (2)	<	Bear (4)
USD/SGD	Bull (2)	<	Bear (4)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は134円台後半の水準でオープン。東京休日となり、動意に欠ける展開。今週135円台前半の水準で複数回上値を抑えられたこともあってか135近辺では上値の重さが意識される展開。一時ドル売りが優勢となる中、134円台半ばまで下げる局面も見られたがアジア時間引けにかけては買い戻され、134円台後半で海外時間へ。

アジア時間のアジア通貨は小幅に上昇。ドル売りが優勢となる中でアジア通貨は対ドルで上昇となったが、海外時間入り後にドルが買い戻される中、反落。

海外時間のドル円は、欧州時間、長期金利の上昇にサポートされ、135円台に乗せる展開。米州時間朝方は第4四半期の米コアPCE(改定値)が予想を上回ったことが伝わると米金利上昇とともにドル円は買いで反応。米失業保険の新規申請件数や継続受給者も予想以上に強い内容だったこともあって一時上昇幅を拡大させたが、米10年債利回りが心理的節目の4%手前で伸び悩んだほか、24日東京時間に予定されている次期日銀総裁候補の植田氏の所信聴取を控える中、ドル円の買いは長続きせず、再び134円台後半まで反落。米州時間午後は米長期金利の低下幅拡大を眺めながら売られ、134円台半ばまで下落し取引を終了。

## 【金利】

昨日の米金利は、昨日に引き続き低下し、イールドカーブはややフラット化。米州時間朝方に発表された新規失業保険申請件数は減少し、第4四半期GDP改定値も、価格指数で強い数値を示したことで、発表後は債券売りが強まったが、その後まもなくこのところの金利上昇を受けた買い戻しが入り、金利は引けは前日の安値水準あたりまで下げて終了。

## 【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。昨日発表された米コアPCEこそ予想を上回った一方で、同時に発表された個人消費に関しては予想を下回る結果となっており、今月発表された米雇用統計を受け和らいでいた米景気後退懸念も再度意識されドル売りの流れとなるか。

## 【本日の予定】

(日本) 1月 全国CPI  
(日本) 流動性供給入札  
(アジア) 1月 シンガポール 鉱工業生産  
(アジア) 1月 タイ 製造業生産指数  
(アジア) 1月 マレーシア CPI  
(欧州) 1月 独 輸入物価指数  
(欧州) 1月 西 PPI  
(欧州) 2月 仏 消費者信頼感  
(欧州) 2月 英 GfK消費者信頼感  
(欧州) 3月 独 GfK消費者信頼感  
(欧州) 4Q 独 GDP(確)  
(欧州) 伊 国債入札(5Y、10Y)  
(米国) 1月 個人所得/個人支出  
(米国) 1月 個消費物価デフレーター/PCEコアデフレーター  
(米国) 1月 実質個人支出  
(米国) 1月 新築住宅販売件数  
(米国) 2月 ミシガン大学消費者マインド(確)  
(米国) ウォラーFRB理事講演  
(米国) コリス・ホストン連銀総裁講演  
(米国) ジェファーソンFRB理事講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。